



商工中金

2025年3月期

2024年4月1日~2025年3月31日

株主通信

PURPOSE

企業の未来を支えていく。 日本を変化につよくする。

MISSION

安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。

■ トップメッセージ

株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、昨年度から複数回にわたって実施された当金庫の政府保有株式の一般競争入札において、多くの株主さまにご参加いただきましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。

当金庫も自己株式の取得を完了し、おかげさまをもちまして、全ての政府保有株式の処分が完了しました。また、2023年6月に成立した商工中金法の改正法が施行され、ご提供できるサービスの幅が広がることになりました。今後は株主さま並びに中小企業の皆さまの課題解決や成長に繋がるソリューションの提供を一層強化してまいります。

私ども商工中金は、真に「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまでと変わらぬ使命を果たすために、変わり続けます。日本経済・雇用を支える重要な存在である中小企業の皆さまの課題解決・成長支援にこれまで以上に向き合い、「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」というPURPOSEの実現を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

2025年6月

株式会社商工組合中央金庫

取締役社長 関根 正裕



ー トップメッセージ

上記QRコードからぜひご覧ください。

ー アンケートのお願い

※所要時間3分程度※

民営化後の会社運営の参考とさせていただくため、株主アンケートを実施いたします。同封の「株主さまアンケート実施のお知らせ」をご覧ください、ご回答をお願いいたします。右記QRコードからもご回答いただけます。



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

■ 商工中金法の改正を踏まえた業務範囲の拡大

2023年6月に株式会社商工組合中央金庫法(以下、商工中金法といいます。)の改正法案が成立し、法施行期限までに政府保有株式を全部処分するべく、政府は一般競争入札にて株式の売却を行いました。

当金庫も一般競争入札に参加し、2025年6月12日付で894,970,000株を自己株式として取得いたしました。その他落札いただいた方のお手続きも完了し、全ての政府保有株式は処分されました。

2025年6月13日付で改正商工中金法が施行され、地域金融機関と足並みをそろえた広範なサービスの提供が可能となります。一方で、株主資格制限や特別準備金の維持、危機対応業務の責務化など、必要な各種措置は維持するものとされておりま。

商工中金の使命(中小企業組合や中小企業者の金融の円滑化という法目的)は、今後も変わることなく、より一層中小企業の皆さまの企業価値向上に貢献してまいります。

業務範囲*、出資規制

*子会社業務を含む

従来の商工中金法

Ex.

銀行法等に比べて制限

本体での登録型
人材派遣業務

自行アプリ・IT
システムの販売

銀行業高度化等
子会社

一定の要件を
超えた株式取得

銀行法と同等の業務が可能

改正後に拡大が見込まれる業務

業務範囲

- 自行アプリ・ITシステムの本体販売
 - 登録型人材派遣業務
 - フィンテック業務
 - 地域商社業務
 - 広告宣伝・データ分析等業務
- 等

出資規制

- 後継者への株式移転やM&Aの買い手探索に一定期間を要する場合等における出資・つなぎ承継の拡充(出資期間が5年から10年へ延長)
 - スタートアップ企業(新事業子会社を含む)向け出資の拡充(対象拡大に加え、出資期間が10年から15年へ延長)
- 等

業績ハイライト

(2025年3月期 単体ベース)

経常利益

328億円

前期比109億円増

当期純利益

256億円

前期比102億円増

ROE
当期純利益ベース

2.51%

前期比0.99%上昇

総自己資本比率

12.84%

前期末比0.15%低下

貸出金

9兆6,420億円

前期末比145億円増

預金

6兆2,234億円

前期末比117億円減

債券

3兆2,099億円

前期末比864億円減

中期経営計画（2022年度～2024年度）の総括

2022年度から2024年度までの中期経営計画では、以下の経営指標・主要施策を掲げ、その実現に取り組んでまいりました。その実績については、以下のとおりです。

目標とする経営指標（単体）と実績

		2024年度目標	2024年度実績
収益性	業務純益	500億円程度	568億円
	純利益	250億円程度	256億円
	ROA	0.2%程度	0.19%
	ROE	2%台後半	2.51%
健全性	総自己資本比率	12%以上	12.84%
効率性	OHR	60%程度	58.4%

サービスのシフト・差別化分野の実績、企業変革の取組状況

サービスのシフト		2022年4月～2025年3月
情報サービス		
事業承継コンサル・M&A支援合計件数		500件程度
幸せデザインサーベイ・ESG診断・DXITサーベイ合計件数		4,300件程度
人財サービス		
提携先と連携した人財マッチング件数		85件程度
高度金融サービス		
ストラクチャードファイナンス件数		350件程度
エクイティファイナンス及びメザンファイナンスの合計件数		130件程度

差別化分野		2022年4月～2025年3月
スタートアップ支援		
スタートアップ企業に対するファイナンス		910件程度 1,270億円程度
スタートアップ企業へのビジネスマッチング取次件数		2,600件程度
サステナブル経営支援		
サステナブルファイナンス		350件程度 900億円程度
ESG診断サービスの提供		1,890件程度
事業再生支援（※1）		
支援対象先（※2）のランクアップ率		11%程度
支援対象先の引当戻り額		85億円程度

企業変革の取組み		2022年度	2024年度
Well-being, DE&I			
有給休暇取得率		76.8%	76.9%
女性管理職比率		7.9%	13.2%
お客さま本位の業務運営			
担当者満足度		78.1%	82.1%
デジタルトランスフォーメーション			
商工中金Bizリンク導入先数			2.9万件程度

（※1）年度毎に支援対象先を見直すため、2024年4月～2025年3月の実績を記載
（※2）2025年3月末時点の対象先数：約4,500社

商工中金グループのありたい姿

中小企業の皆さまは、日本経済と雇用を支える重要な存在であり、日本を変えることができるポテンシャルを秘めております。商工中金は、「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」というPURPOSEの実現を目指しており、現在、「商工中金グループのありたい姿」を定め、具体的な取組みを検討しております。長期実行戦略が決定しましたら、当金庫ウェブサイト (<https://www.shokochukin.co.jp/share/library/materials/>) にてお知らせいたします。



支援事例のご紹介 ～事業承継編～

商工中金×アテル様

商工中金は、円滑な事業承継に取り組むお取引先へのサポートを積極的に行っております。

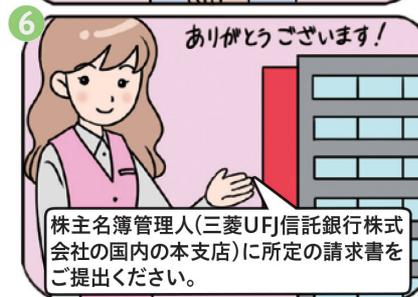
事業承継に取り組んだアテル様に対するサポート事例を動画にてご紹介いたします。

長年育てた会社を託す社長の思い、承継した企業の決断理由などを伺いました。

右記QRコードから、ぜひご覧ください。



単元未満株式の 買取・買増制度のご案内



株式情報 (2025年3月31日現在)

- 発行可能
株式総数… 普通株式…………… 4,000,000,000株
危機対応準備金株式…………… 10株
- 発行済株式の
総数…………… 普通株式…………… 2,186,531,448株
- 決算期…………… 3月31日
- 基準日…………… 定時株主総会…………… 3月31日
期末配当金受領株主確定日… 3月31日
- 定時株主総会
開催時期…………… 6月下旬
- 単元株式数… 普通株式…………… 1,000株
危機対応準備金株式…………… 1株
- 公告方法…………… 電子公告
ただし、やむを得ない事由により電子公告を行う
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株式事務のご案内

- 株主名簿管理人…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 事務取扱場所…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
- お問合せ先…………… 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
電話：0120-232-711 (通話料無料)
(受付時間：土・日・祝祭日を除く
9:00~17:00)
- 郵便物送付先…………… 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
- 取次所…………… 三菱UFJ信託銀行株式会社
全国各支店

株式会社 商工組合中央金庫(略称/商工中金)

発行/2025年6月

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-17

TEL：03(3272)6111

https://www.shokochukin.co.jp/

